

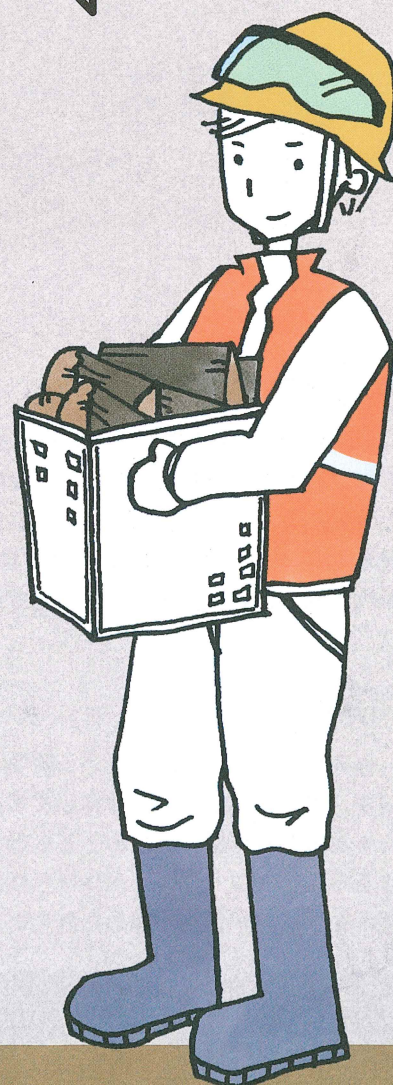
薪の販売

長さ40cm前後の薪をコンテナに詰めて
ご自宅まで配達いたします。

森林資源循環活用の薪づくり

私たち「森林資源を活用する一関市民の会」は、一関市バイオマス産業都市構想における「市民による地域に根ざした木質バイオマス利用の促進」を目的として設立された、林地残材（間伐され山林に残ったままになっている木材）や未利用材の集材と活用を実践する市民団体です。

みんなで集材や搬出を行い、薪や燃料チップに加工しエネルギーの地産地消を目指します。木質チップボイラーを導入した千厩小学校の子どもたちにも会員の集材による木質チップ（燃料）が届けられました。地元の未利用材を活用し、私たちがつくった薪で、エネルギーの地産地消・化石燃料の低減にご協力いただけましたら幸いです。



薪の樹種や価格、ご注文の方法等は別紙をご覧ください

※間伐材利用の薪は針葉樹が多いですが、ストーブに影響は与えない研究結果が出ています。

森林資源を活用する一関市民の会

一緒に活動する会員を「募集」しています

「森林資源を活用する一関市民の会」では、森林に親しみながら、活用されずにいる間伐材などの未利用のエネルギー資源を木質チップや薪として有効利用に取り組んでいます。皆さんも一緒に活動しませんか？

化石燃料を少しでも減らした生活をしたいな

資源循環システムに興味がある

自然の中で体を動かしたい!

薪ストーブっていいな~!

薪のつくり方を教えて欲しい!

会の目的

「森林資源を活用する一関市民の会」は、一関市バイオマス産業都市構想における「市民による地域に根ざした木質バイオマスの利用」を目的として設立された、林地残材（間伐され山林に残ったままになっている木材）や未利用材の集材と活用を実践する市民団体です。

活動内容

みんなで集材や搬出を行い、薪や燃料チップに加工しエネルギーの地産地消を目指します。木質チップボイラーを導入した千厩小学校の子どもたちにも会員の集材による木質チップ（燃料）が届けられました。薪ストーブ用の薪づくりが着々と進められています。



入会条件など

会の目的や活動に賛同する一関市民であれば、どなたでも入会できます。年齢、性別、作業経験の有無等は一切問いません。

- ・会員にはヘルメット等の安全装具や集材作業用具が支給されます。
- ・万が一の事故に備えた傷害共済加入の掛金は会が費用負担します。
- ・入会金は無料ですが、年会費として3,000円いただきます。

入会申込・お問い合わせ

〈森林資源を活用する一関市民の会〉

事務局連絡先

事務局：一関市役所 農林部農地林務課内
〒021-8501 岩手県一関市竹山町7-2
TEL：0191-21-2111（内線）8481 FAX：0191-21-4221
担当：木質資源地域活用推進員